

職業能力評価基準(ボウリング場業)レベル区分の考え

レベル区分	レベル区分の目安	
	マネジメント	スペシャリスト
職務	センター運営統括、販売促進、業態・センター開発、フロント・インフォメーション、セクレタリー、付帯サービス、メンテナンス	インストラクター、プロショップ運営
レベル 4	センターの責任者、もしくは本部の事業部門長として広範かつ統合的な判断および意思決定を行い、企業利益を先導・創造する業務を遂行するために必要な能力水準。	極めて高度な熟練技能を有するスペシャリストとして、社内ばかりでなく、業界全体の人材育成に寄与できる能力水準。
レベル 3	高度な熟練技能を有し、後輩に体系的な指導ができる能力水準。各部門の責任者として、上位方針を踏まえて管理運営、計画作成、業務遂行、問題解決等を行い、企業利益を創出するために必要な能力水準。	
レベル 2	グループやチームの中心メンバーとして、創意工夫を凝らして自主的な判断、改善、提案を行いながら業務を遂行するために必要な能力水準。定型的な業務は、一人で責任を持ってこなせる能力水準。	
レベル 1	担当者として、上司の指示・助言を踏まえて定例的業務を確実に遂行するために必要な能力水準。	

ボウリング場業におけるキャリア形成の例

